ネットワーク技術 報告書の感想や考察について

第1回目から第3回目まで

・感想と考察欄から

- 短い文でまとめるのが難しく、わかりづらいものになる どこが良くないか知りたい
- ・ 自己PR方法を知りたい
- ・ 感想考察の行数・文字数指定
- 英語のネットワーク関連単語忘れている、覚えるようにする
- ・ 時間通り終了してほしい
- 言葉と実際の違い
- ・ ネットワーク技術の理解度不足
- 得意分野を伸ばして自己PRに利用する
- ・ 入社後役に立つスキル、知識
- コミュニケーションスキルを伸ばしていきたい
- 検定合格を目指す
- ・ Xクロストーク対策のケーブルが(有線)LANケー ブルに採用されている
- ・ 通信(有線、無線)のノイズ対策、伝送遅延
- ノイズレス環境でのテストはどうやっているのか?

- A4片面のみに記入、両面に記入しない
- ・ 考察は観測したことを書くのではない
- コマンド利用が初めて、あまり使わなかった
- Pingのパケット数は32バイト標準(8Bytes x 4)
- DOSコマンド >>, cd, where が利用できる
- Ipv6のアドレスはわかりにくい
- ・ 動的、静的IPアドレスとipconfig release
- ・ 隣席のPCにpingしたが、データLOSSと32m/sの遅延
- ・ IPアドレス≠外国で購入したPCのアドレス?
- Pingでできることはなにか?
- 報告書は口述で書かない。(ため口など)